

お手入れについて

スクリーン面に汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞り拭き取ってください。その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。
(汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取ってください。)
必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取ってください。
※ベンジン・シンナー等の油性のものや、硬い物を使用した場合、生地への破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

故障と思う前に

(1) 故障の内容と対策

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次のことを確認してください。

(2) 故障の場合

修理が必要な場合は、販売店までご連絡ください。

故障の内容	原因	処置
スクリーンが作動しない	端子結線がきちんと接続されていない。	端子結線を再確認してください。
	リミットスイッチ内部のマイクロスイッチが押されている。	リミッターカムを回してマイクロスイッチを解除してください。
	電源が接続されていない。 (プレーカーがOFFになっている)	電源線が確実に接続されているか確認してください。 接続されている場合、プレーカーがONになっているか確認してください。

廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者はこの「取扱説明書」もご提示ください。

■主要部品の材質

・スクリーン面	塩化ビニール樹脂
・ベース金具	鉄

取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり、紛失された場合は、販売店までご連絡いただき、内容を確認の上、ご請求ください。
この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

取扱説明書

電動スクリーン大型



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

 記号は禁止事項を表しています。

 記号は行為を指示することを表しています。

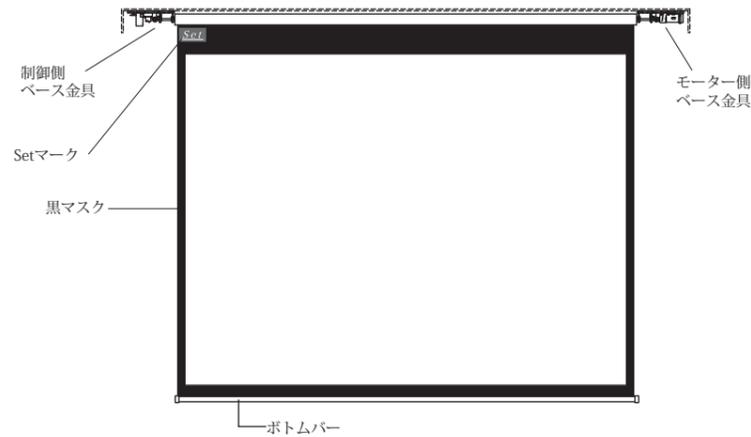
 警告		<ol style="list-style-type: none">スクリーンの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。取り付ける場所には少なくとも200kgの重量を支えられる下地が必要です。強度が心配な場合は必要に応じて補強してください。すべての取り付けが完了後、電源線を接続してください。電源線を接続した状態で作業しないでください。感電の危険があります。
		<ol style="list-style-type: none">部品、製品を分解しないでください。落下・感電の危険があります。上部黒(白)マスク部分を400mm以上出すと、「Set」マークが黒(白)マスク部分左上に現れますので、それ以上、下げての使用はやめてください。スクリーン面が落下する危険があります。スクリーン面にぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。本体、スクリーン面が落下する危険があります。
 注意		<ol style="list-style-type: none">スクリーン面を昇降させる際には、周囲を確認してから操作してください。スクリーン面が人や物に接触する可能性があります。危険です。使用後は必ずスクリーン面を収納してください。長期間使用した状態で放置すると、スクリーン面の品質を損なう恐れがあります。

スクリーンの取り付けを行う方へ

(1) 付属品の種類・数量の確認

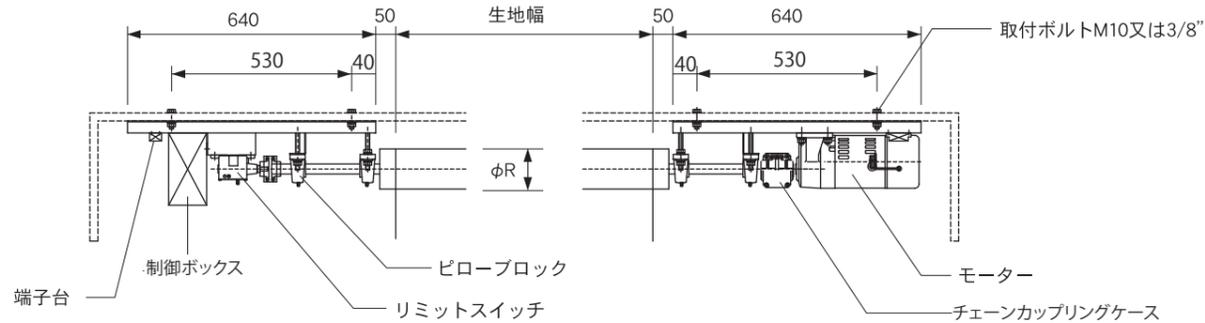
スクリーン本体...×1	制御側ベース金具...×1
アイボルト...×2	モーターケーブル...×1 (1.25×4C)
ナイロンチェーン...×1	チェーン...×1
壁埋め込み型スイッチ...×1	チェーンカップリングケース...×1
モーター側ベース金具...×1	

(2) 製品各部の名称

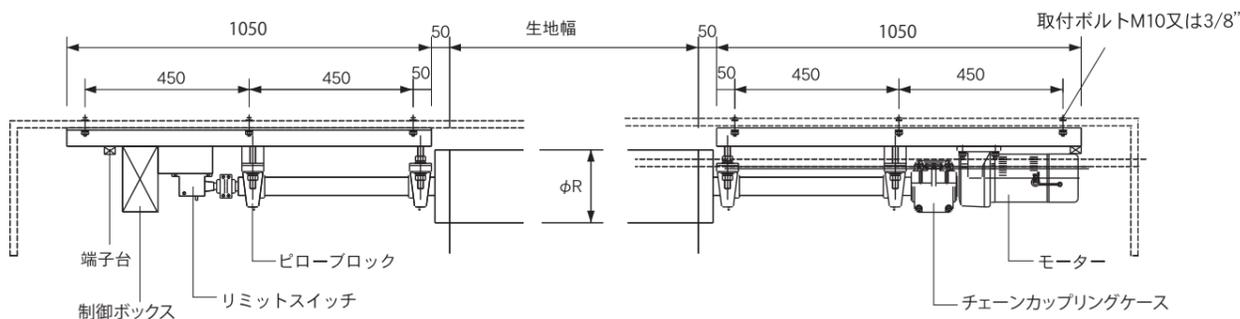


※結線用0.75×4Cおよび、2.0×2Cのケーブルは同梱しておりませんので、あらかじめご用意ください。
 ※取付用のボルトと固定用のナット類は同梱しておりませんので、
 ●ボルト(3/8インチまたはM10)×8~12本
 ●ナット(3/8インチまたはM10)×16~24個
 ●平ワッシャー×8~12枚
 ●スプリングワッシャー×8~12枚
 をあらかじめご用意ください。
 (落下防止のため、ナットは2個を使いダブルナットでの締め付けをおすすめします。)

200~350インチ 詳細図



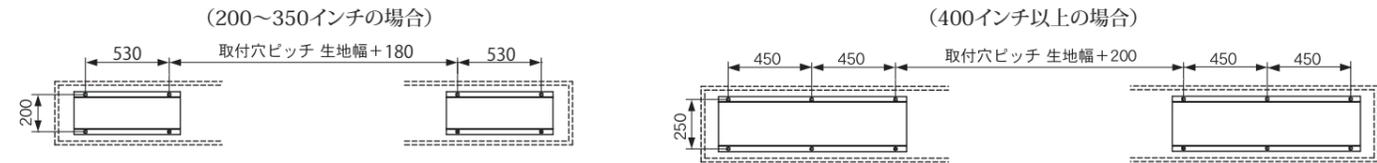
400インチ 詳細図



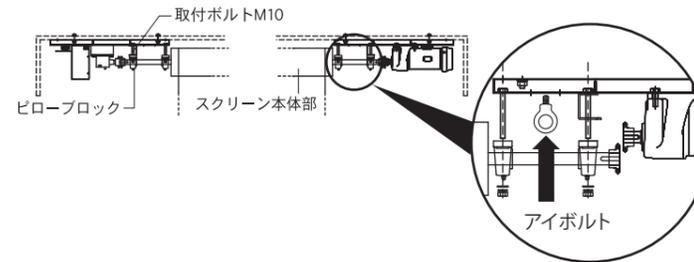
スクリーンの取り付け方法

警告	1. スクリーンの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。 2. スクリーンを設置する壁や天井が、石膏ボードやパーティクルボードなどの場合は、少なくとも200kgの重量を支えられる下地が必要です。強度が心配な場合は、必要に応じて補強してください。
	天井取付に際し、下記の方法は絶対にしないでください。 ・ボードアンカーのみによる施工 ・ALCアンカーによる吊り下げ ・天井裏Mバーへ直接重荷をかける施工
注意	壁取付に際し、下記の方法は絶対にしないでください。 ・ボードアンカーのみによる施工 ・下地補強なしの施工

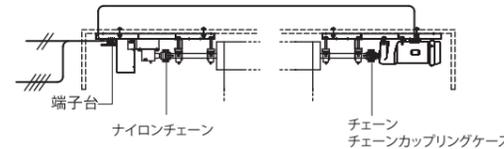
(1) ベース金具を取り付けます。ボルト(3/8インチまたはM10)を使用し、取付穴ピッチに注意して取り付けを行ってください。



(2) スクリーン本体をベース金具に取り付けます。ベース部分のボルト(M10)にピローブロックを取り付けてください。スクリーン本体部分はかなり重量がありますので、取り付けの際は付属のアイボルトを両サイドのベース金具に取り付け、スクリーン本体を吊り下げるとき(ワイヤー・チェーンブロック等)にお使いください。



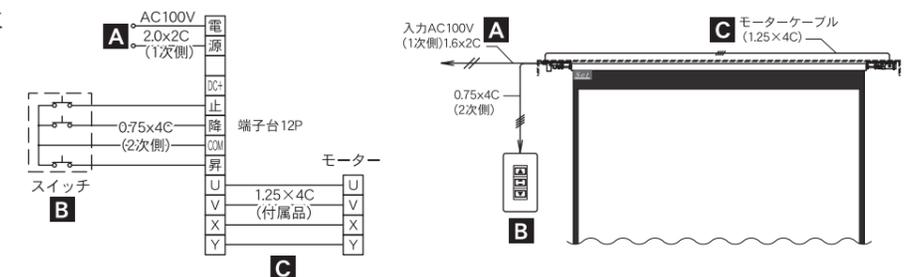
(3) 付属のチェーン・ナイロンチェーンを使ってギア部分を連結させます。(モーター側がチェーン、制御側がナイロンチェーン) 連結後、モーター側のギア部分にチェーンカップリングケースを取り付けます。



警告 指定ボルト以外での取り付けはおやめください。取り付け等の不備による落下の恐れがあります。

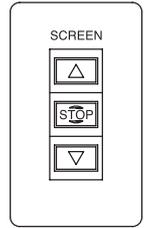
結線方法

端子結線は、右図のように確実に結線してください。



スクリーンの使用方法

- (1) スクリーンを使用するとき
スイッチの『▼』ボタンを押してください。スクリーン面が設定された位置まで下降し停止します。
- (2) スクリーンを収納するとき
スイッチの『▲』ボタンを押してください。スクリーン面が上昇し収納されて停止します。
- (3) スクリーンを停止するとき
スイッチの『STOP』ボタンを押してください。スクリーン面を任意の位置で停止できます。



スクリーン面停止位置の設定 (リミッター調整)

※スクリーン面停止位置の調整は、推奨使用位置(Setマーク)よりも上昇させた位置にのみ設定してください。

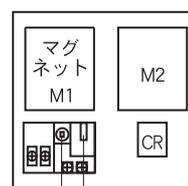
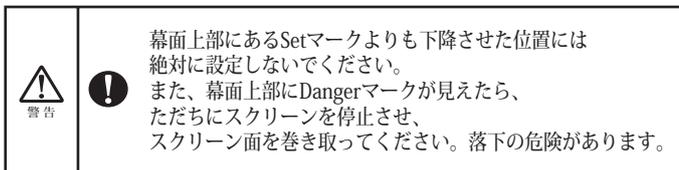
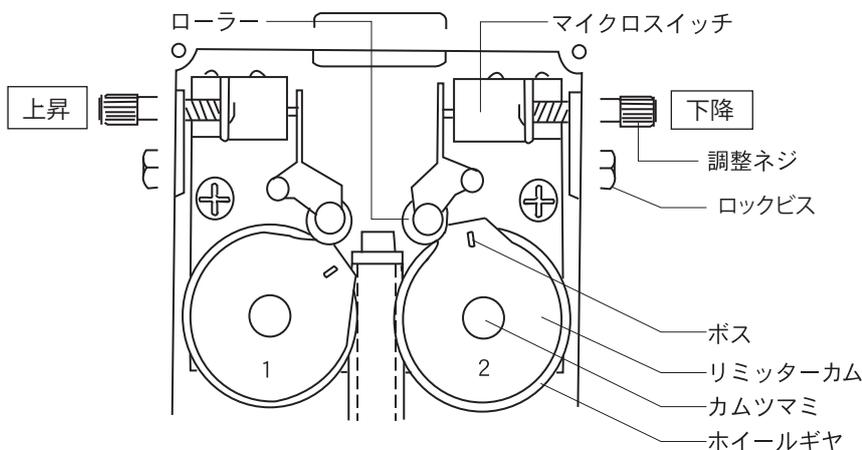
準備

- (1) 前項の「結線方法」に従って、確実に結線してください。
- (2) リミットスイッチ内部のマイクロスイッチが押されていない状態なのを確認し、電源をONにします。
- (3) 操作スイッチの昇、止、降を押し作動を確認します。
- (4) 作動に問題がなければリミット調整を行ってください。

リミットスイッチ設定方法

- (1) 調整ネジを反時計方向に回し、マイクロスイッチを引いておきます。
(ケース内側のネジ山が残り1山になるくらいを目安にしてください。)
- (2) 設定したい任意の位置でスクリーン面を停止させます。カムツマミを引き上げて、リミッターカムに打ち抜かれたボスを、ローラーの最も近い所にあるホイールギアの溝にセットします。このとき、リミッターカムの回転方向に注意してください。
- (3) 調整ネジを時計方向に回し、設定位置の微調整を行ってください。
- (4) 調整・設定が終わったら、ロックビスを締めてしっかりと固定してください。

リミットスイッチ内部



※モーター保護の為、制御ボックス内にサーマルリレーを使用しています。目盛りは調整済みです。

調整ダイヤル 自動復帰